

役場の窓辺から

町有遊休地の有効活用について

問い合わせ

本庁総務課財政係 電話 (56) 2220
総合支所管理課庶務係 電話 (58) 7073

川根本町が所有する土地の中に、有効活用されずにいる遊休地があります。

町有地は、町民の貴重な財産です。適正な利用目的のある方へ、適正価格で譲渡・貸付することにより、民間活力による有効活用を推進したいと考えています。

取得又は借地を希望される方は、役場までご連絡ください。主な遊休地は右表のとおりです。

主な町有遊休地 一覧表

所在地	現況地目	台帳地積 (㎡)	備考
千頭字乗ノ山平1229番地の4	宅地	200	元教員住宅用地
徳山字宮ノ腰2271番地の3外	原野	2,713.25	元林業センター採穂場用地
上長尾字南972番地の2外	宅地	945.44	元中学校・中央小教職員住宅用地
田野口字平谷169番地の1	雑種地	674	元徳山村役場用地

*この他にも遊休地がありますので、ご連絡ください。

「中川根町史 近現代通史編」販売中です！

問い合わせ

教育委員会生涯学習課 電話 (59) 3106

川根本町では、平成8年度から取り組んだ「中川根町史編さん事業」の最終の刊行物となる「中川根町史近現代通史編」を販売しています。この通史編は明治元年から平成17年までの中川根地域を一編から五編に分け叙述したものです。

中川根の歴史がたくさん詰まった1冊、ぜひお手にとってご覧ください。

- 一編：明治前期では明治政府が行った地租改正や社寺の合併、三新法体制下の中川根地域の行政の様子など
- 二編：明治後期では警察が担っていた衛生行政や伝染病対策、大井川における通船のはじまりや交通体系の変化など
- 三編：大正期では政府のとった区有財産統一政策による混乱や、校務日誌からみた学校教育の特徴など
- 四編：昭和前期では普通選挙制実施による地方行政の変容や、戦時下の社会諸団体の活動の様子など
- 五編：昭和後期から平成では中川根町成立後の町の発展の様子や、大井川の水返せ運動、茶業の動向など



併せて当時の貴重な資料を収録した近現代資料編上下巻も販売しています。価格は通史編・資料編上下巻とも一冊5,000円。ご購入・お問い合わせは 川根本町教育委員会 生涯学習課まで

中川根町史 近現代通史編
価格 5,000円
体裁 A5判・979頁 表紙布クロス張り
上製本、ビニールカバー付、箱入り
送料 お問い合わせください

川根本町文化協会の設立総会 が開催されました



あいさつする長濱文化協会会長

6月25日、町文化会館において、川根本町文化協会の設立総会が開催されました。

本川根地区と中川根地区の文化協会が統合して、初めて開催されたこの総会では、文化協会合併までの経過報告のあと会則改正について、平成18年度の事業計画案・予算案についてそれぞれ決議され、58グループ、会員1,240人でスタートしました。

総会の後には、休憩を挟んで「アトラクション（演技の披露）」が行われました。協会の各グループによる大正琴、舞踊、コーラス、赤石太鼓など、日頃の学習や練習の成果が披露され、会場内は温かい拍手に包まれていました。